

## 第19回 香川県立病院経営評価委員会会議次第

日 時：令和4年10月13日（木）15時00分～

場 所：香川県庁本館12階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

（1）令和3年度県立病院事業会計決算（見込み）について

（2）第4次県立病院中期経営目標及び中期実施計画の実施状況について

（3）その他

4 閉 会

[配布資料]

令和3年度県立病院事業会計決算見込みの概要と中期実施計画の取組状況

香川県立病院経営評価委員会委員

役 職	氏 名	職 業 等
会 長	くめがわ はじめ 久米川 啓	一般社団法人香川県医師会 会長
委 員	おかざき みえこ 岡崎 美恵子	公認会計士
〃	きなぎ すけ 佐柳 進	特定医療法人茜会 よしみず病院 顧問
〃	たにだ かずひさ 谷田 一久	東京都立大学客員教授
〃	なかにし くみこ 中西 久美子	香川県母子愛育連合会 副会長
〃	まなべ ようこ 真鍋 洋子	アイル・パートナーズ株式会社 代表取締役会長
〃	わだ よりとも 和田 頼知	公認会計士

(敬称略、委員は五十音順)

# 令和3年度県立病院事業会計決算見込みの概要と 中期実施計画の取組状況

●令和3年度県立病院事業会計決算見込みの概要	P 1
(参考) 香川県立病院の現状とこれまでの取組み	P 3
●中期実施計画の取組状況	P 5
病院局	P 5
中央病院	P 11
丸亀病院	P 19
白鳥病院	P 27



# 令和3年度県立病院事業会計決算見込みの概要

## ① 収益的収支の状況

(消費税抜、単位:百万円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	増減	伸率	
病院事業収益	総収益	29,917	28,949	968	3.3
	医業収益	22,496	20,523	1,973	9.6
	うち入院収益	14,969	13,591	1,378	10.1
	うち外来収益	6,824	6,352	472	7.4
	医業外収益	7,407	7,822	△415	△5.3
	うち一般会計繰入金	2,853	2,937	△84	△2.9
	うち他会計補助金	3,474	3,732	△258	△6.9
	特別利益	14	604	△590	△97.7
病院事業費用	総費用	28,107	27,266	841	3.1
	医業費用	26,782	25,630	1,152	4.5
	うち給与費	14,161	13,938	223	1.6
	うち退職給付費	1,004	987	17	1.7
	うち材料費	7,543	6,686	857	12.8
	うち経費	3,361	3,205	156	4.9
	うち減価償却費	1,456	1,625	△169	△10.4
	医業外費用	1,317	1,230	87	7.1
特別損失	8	406	△398	△98.0	
総収支	1,810	1,683	127		
累積欠損金	△2,375	△4,185	1,810		

## ② 病院ごとの収支状況

(単位:百万円)

病院名	項目	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減要因
中央病院	総収益	25,389	24,118	1,271	<収益> ・入院収益 +1,219 ・外来収益 +498 ・特別利益 △329
	総費用	23,266	22,362	904	<費用> ・給与費 +188 ・材料費 +889 ・経費 +128 ・特別損失 △321
	総収支	2,123	1,756	367	
丸亀病院	総収益	1,578	1,825	△247	<収益> ・入院収益 +4 ・外来収益 +1 ・他会計補助金 △65 ・特別利益 △205
	総費用	1,777	1,793	△16	<費用> ・給与費 +22 ・材料費 △18 ・経費 +13 ・特別損失 △25
	総収支	△199	32	△231	
白鳥病院	総収益	2,950	3,006	△56	<収益> ・入院収益 +156 ・外来収益 △27 ・他会計補助金 △126 ・特別利益 △57
	総費用	3,064	3,111	△47	<費用> ・給与費 +12 ・材料費 △13 ・特別損失 △52
	総収支	△114	△105	△9	

## ③ 資金収支の状況

(単位:百万円)

収益的収支 (a)	損益勘定留保資金 (b)	資本的収支 (c)	単年度資金収支 (d)=(a)+(b)+(c)
1,810	847	△709	1,948

※損益勘定留保資金は、減価償却費や長期前受金戻入など、現金の収入・支出を伴わないもの

## ④ 患者数・診療単価・主な指標の状況

区分	入院									外来						主な指標			
	延患者数(人)			稼働病床利用率 (%)			診療単価(円)			延患者数(人)			診療単価(円)			項目	令和3年度	令和2年度	R3計画
	令和3年度	令和2年度	増減	令和3年度	令和2年度	増減	令和3年度	令和2年度	増減	令和3年度	令和2年度	増減	令和3年度	令和2年度	増減				
中央病院	140,946	134,750	6,196	72.4	69.3	3.1	91,603	86,766	4,837	238,456	227,212	11,244	24,808	23,846	962	総収支(百万円)	1,810	1,683	△1,127
丸亀病院	33,866	33,302	564	59.5	58.5	1.0	17,331	17,518	△187	28,809	28,162	647	9,814	10,013	△199	經常収支比率(%)	106.4	105.5	95.9
白鳥病院	33,195	30,590	2,605	61.4	56.6	4.8	44,325	43,004	1,321	72,339	73,133	△794	8,644	8,922	△278	医業収支比率(%)	86.0	82.2	83.5
合計	208,007	198,642	9,365	68.1	65.0	3.1	71,966	68,417	3,549	339,604	328,507	11,097	20,093	19,337	756	人件費比率(%)	55.6	59.8	58.7
																参考:総収支 (3年度2月補正比)	R3決算(税抜)	2月補正(税込)	増減
																	1,810	1,473	337



## 参考 香川県立病院の現状とこれまでの取組

### (1) 香川県立病院の現状等

令和4年3月31日現在

項目	中央病院 (県の基幹病院)	丸亀病院 (県の精神医療の基幹病院)	白鳥病院 (特色ある地域の中核病院)
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液内科、肝臓内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、糖尿病内科、外科、頭頸(けい)部外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科、救急科 (33科)	内科、心療内科、思春期心療内科、精神科、リハビリテーション科、歯科 (6科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、小児科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科 (13科)
許可病床数	一般 533 床 (うち結核 5 床、感染症 2 床) (稼働 533 床 (うち結核 5 床、感染症 2 床))	精神 215 床 (稼働 156 床)	一般 148 床 (稼働 148 床)
主な指定等	<ul style="list-style-type: none"> <li>救命救急センター</li> <li>救急告示病院</li> <li>地域医療支援病院</li> <li>基幹災害拠点病院</li> <li>第一種感染症指定医療機関</li> <li>へき地医療拠点病院</li> <li>へき地医療支援センター</li> <li>地域がん診療連携拠点病院 (高度型)</li> <li>がんゲノム医療連携病院</li> <li>DPC適用病院 (特定病院群)</li> <li>臨床研修病院 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応急入院指定病院</li> <li>精神科救急指定病院</li> <li>精神科救急拠点病院</li> <li>医療観察法に基づく指定通院医療機関</li> <li>精神科救急情報センター</li> <li>依存症専門医療機関 (アルコール)</li> <li>指定自立支援医療機関</li> <li>災害拠点精神科病院</li> <li>広域救護病院 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急告示病院</li> <li>へき地医療拠点病院</li> <li>広域救護病院</li> <li>臨床研修病院 (協力型) 等</li> </ul>





# 中期実施計画の主な取組

病院局

区分	令和3年度の主な取組	令和4年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機能の充実</li> <li>②地域連携の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院間連携の促進</li> </ul> </li> <li>③医療の安全と質の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定看護師の育成</li> <li>・ 医療安全研修会の開催</li> </ul> </li> <li>④患者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央病院患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> </ul> </li> <li>⑤地域医療への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機能の充実</li> <li>②地域連携の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院間連携の促進</li> </ul> </li> <li>③医療の安全と質の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定看護師の育成</li> <li>・ 医療安全研修会の開催</li> </ul> </li> <li>④患者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査の実施</li> <li>・ 中央病院患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> </ul> </li> <li>⑤地域医療への貢献</li> </ul>
2. 医療人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医師の確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白鳥病院の医師確保(寄附講座の設置)</li> </ul> </li> <li>②医療スタッフの確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用試験の充実(大阪会場での開催)</li> <li>・ 専門看護師の長期研修派遣</li> <li>・ 看護学生を対象としたインターンシップ、Web説明会の実施</li> </ul> </li> <li>③事務職員の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院課職員の病院実地研修の実施</li> </ul> </li> <li>④勤務環境等の改善・充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進</li> <li>・ 院内保育所の充実(保育時間の延長、夜間保育回数増)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医師の確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白鳥病院の医師確保(寄附講座の設置)</li> </ul> </li> <li>②医療スタッフの確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用試験の充実(大阪会場での開催)</li> <li>・ 専門看護師の長期研修派遣</li> <li>・ 看護学生を対象としたインターンシップ、Web説明会の実施</li> </ul> </li> <li>③事務職員の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院課職員の病院実地研修の実施</li> </ul> </li> <li>④勤務環境等の改善・充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進</li> <li>・ オンライン看護手順の導入</li> <li>・ 院内保育所の充実(保育時間の延長、夜間保育回数増)</li> </ul> </li> </ul>
3. 災害等への対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感染症対策の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> </ul> </li> <li>②大規模災害への対応力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備</li> <li>・ 災害時連絡体制の整備・強化</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感染症対策の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> </ul> </li> <li>②大規模災害への対応力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備</li> <li>・ 災害時連絡体制の整備・強化</li> </ul> </li> </ul>
4. 安定的な病院経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>①経営力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営会議(管理会計の強化)・経営評価委員会の開催</li> <li>・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換</li> </ul> </li> <li>②運営体制の強化</li> <li>③収益の確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計繰入金の確保、補助金等の活用</li> <li>・ 診療報酬改定後の新たな施設基準届出促進</li> </ul> </li> <li>④費用の適正化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療材料の共同購入及び効果検証</li> <li>・ 3病院一括の薬価交渉</li> <li>・ 委託費の適正化</li> </ul> </li> <li>⑤資金収支の改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未収金の発生防止と回収促進</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①経営力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営会議(管理会計の強化)・経営評価委員会の開催</li> <li>・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換</li> </ul> </li> <li>②運営体制の強化</li> <li>③収益の確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計繰入金の確保、補助金等の活用</li> <li>・ 医療機器の計画的な整備と有効活用</li> </ul> </li> <li>④費用の適正化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療材料の共同購入及び効果検証</li> <li>・ 3病院一括の薬価交渉</li> <li>・ 委託費の適正化</li> </ul> </li> <li>⑤資金収支の改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未収金の発生防止と回収促進</li> </ul> </li> </ul>

## 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

病院局

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R3前年度差	
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	26,551	26,907	26,749	26,630	26,932	27,209	27,471	3,168	
	実績	26,548	28,949	29,917	0	0	0	0	968	
医業収益 (A1)	計画	22,906	23,434	22,205	22,731	23,012	23,276	23,512	815	
	実績	22,591	21,059	23,020	0	0	0	0	1,961	
入院収益	計画	15,066	15,581	14,318	14,730	14,941	15,134	15,297	651	中央病院において高度医療の提供を積極的にに行ったことによる診療単価の高い入院患者の確保や、新型コロナウイルスの影響により減少していた入院患者数が回復したことによる増
	実績	14,512	13,591	14,969					1,378	
外来収益	計画	6,576	6,576	6,651	6,765	6,835	6,906	6,979	173	通院治療センターでの抗がん剤を使用する診療単価の高い外来患者の増や新型コロナウイルスの影響により減少していた外来患者数が回復したことによる増
	実績	6,870	6,352	6,824					472	
その他医業収益	計画	1,264	1,277	1,236	1,236	1,236	1,236	1,236	△ 9	
	実績	1,209	1,116	1,227	0	0	0	0	111	
一般会計負担金	計画	483	483	570	570	570	570	570	△ 46	
	実績	476	536	524					△ 12	
その他	計画	781	794	666	666	666	666	666	37	R2は約3カ月検診センターの業務を停止した期間があったが、R3は通常通り稼働したことにより、当該期間中相当分の医療収益の増
	実績	733	580	703					123	
医業外収益 (A2)	計画	3,641	3,464	4,524	3,899	3,902	3,918	3,891	2,359	
	実績	3,950	7,286	6,883	0	0	0	0	△ 403	
一般会計繰入金	計画	2,297	2,141	2,475	2,475	2,474	2,474	2,474	△ 146	
	実績	2,392	2,400	2,329	0	0	0	0	△ 71	
負担金	計画	2,294	2,138	2,468	2,468	2,468	2,468	2,468	△ 146	中央病院、丸亀病院、白鳥病院における増
	実績	2,385	2,393	2,322					△ 71	
補助金	計画	3	3	7	7	6	6	6	0	
	実績	7	7	7					0	
長期前受金戻入	計画	796	776	758	878	879	897	870	8	
	実績	805	827	766					△ 61	
その他医業外収益	計画	548	547	1,291	546	549	547	547	2,497	新型コロナウイルス感染症関係の補助金の増
	実績	753	4,059	3,788					△ 271	
特別利益	計画	4	9	20	0	18	15	68	△ 6	
	実績	7	604	14					△ 590	

# 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

病院局

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3前年度差						
費用計 (B)	計画	27,509	27,269	27,876	27,980	27,685	27,821	27,502	231		
	実績	27,910	27,266	28,107	0	0	0	0	841		
医業費用 (B1)	計画	26,198	25,867	26,591	26,706	26,420	26,567	26,258	191		
	実績	26,710	25,630	26,782	0	0	0	0	1,152		
給与費	計画	12,407	12,458	13,995	13,878	13,576	13,674	13,353	△ 182		
	実績	12,148	13,590	13,813	0	0	0	0	223		
退職給付費	計画	1,140	1,191	970	1,007	698	1,007	698	34		
	実績	866	987	1,004					17		
退職給付費以外	計画	11,267	11,267	13,025	12,871	12,878	12,667	12,655	△ 216		
	実績	11,282	12,603	12,809					206		
材料費	計画	6,827	6,827	7,018	7,100	7,138	7,190	7,242	525		
	実績	7,206	6,686	7,543					857		
薬品費	計画	3,586	3,586	3,796	3,852	3,886	3,922	3,957	72		
	実績	3,790	3,534	3,868					334		
診療材料費	計画	3,185	3,185	3,183	3,209	3,213	3,229	3,246	462	高度医療の提供を積極的に進めたことにより高額な診療材料が増加したことによる増	
	実績	3,378	3,122	3,645					523		
経費	計画	4,666	4,665	3,772	3,772	3,742	3,722	3,722	△ 63	病院賠償責任保険料の減少による減	
	実績	5,074	3,553	3,709					156		
減価償却費	計画	2,081	1,635	1,470	1,679	1,677	1,711	1,661	△ 14		
	実績	2,081	1,625	1,456					△ 169		
その他医業費用	計画	217	282	336	277	287	270	280	△ 75		
	実績	201	176	261					85		
医業外費用 (B2)	計画	1,151	1,242	1,272	1,262	1,253	1,242	1,232	45		
	実績	1,178	1,230	1,317					87		
特別損失	計画	160	160	13	12	12	12	12	△ 5		
	実績	22	406	8					△ 398		
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 3,292	△ 2,433	△ 4,386	△ 3,975	△ 3,408	△ 3,291	△ 2,746	624		
	実績	△ 4,119	△ 4,571	△ 3,762	0	0	0	0	809		
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 802	△ 211	△ 1,134	△ 1,338	△ 759	△ 615	△ 87	2,938		
	実績	△ 1,347	1,485	1,804	0	0	0	0	319		
総収支 (X=A-B)	計画	△ 958	△ 362	△ 1,127	△ 1,350	△ 753	△ 612	△ 31	2,937		
	実績	△ 1,362	1,683	1,810	0	0	0	0	127		

## 収支計画の達成状況

〔R3計画差〕はR3計画額とR3実績額の差、  
 〔R3前年度差〕はR2実績額とR3実績額の差を表す。

病院局

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3前年度差						
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	1,384	1,018	888	937	924	928	864	△ 41		
	実績	1,368	878	847					△ 31		
<b>②資本的収支</b>											
収入計 (C)	計画	1,192	2,604	3,124	1,547	1,709	1,345	1,496	△ 63		
	実績	1,093	1,757	3,061	0	0	0	0	1,304		
企業債	計画	585	1,852	2,124	701	842	462	583	55		
	実績	523	568	2,179					1,611		
長期借入金	計画	103	114	58	72	71	71	72	△ 39		
	実績	31	15	19					4		
一般会計繰入金	計画	503	637	773	773	795	810	840	△ 88		
	実績	509	751	685	0	0	0	0	△ 66		
負担金	計画	493	621	745	749	771	785	814	△ 87		
	実績	491	724	658					△ 66		
補助金	計画	10	16	28	24	24	25	26	△ 1		
	実績	18	27	27					0		
その他	計画	1	1	169	1	1	2	1	9		
	実績	30	423	178					△ 245		
支出計 (D)	計画	1,723	3,256	3,843	2,311	2,494	2,145	2,321	△ 73		
	実績	1,614	2,150	3,770	0	0	0	0	1,620		
建設改良費	計画	730	2,009	2,348	805	945	566	687	101	電子カルテシステム等設備投資の増加による増	
	実績	623	831	2,449					1,618		
企業債償還金	計画	910	1,160	1,402	1,419	1,467	1,512	1,582	△ 169		
	実績	910	1,223	1,233					10		
その他	計画	83	87	93	87	82	67	52	△ 5		
	実績	81	96	88					△ 8		
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 531	△ 652	△ 719	△ 764	△ 785	△ 800	△ 825	10		
	実績	△ 521	△ 393	△ 709	0	0	0	0	△ 316		
<b>③単年度資金収支</b>											
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 105	4	△ 958	△ 1,177	△ 614	△ 484	8	2,906		
	実績	△ 515	2,168	1,948	0	0	0	0	△ 220		

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を超に読み替える。

病院局

第3次←→第4次

(太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	第3次				第4次				R3計画差 R3前年度差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組み等
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7								
1. 良質な医療サービスの提供																		
③医療の安全と質の向上																		
11	認定看護師数	人	計画	27	29	26	31	33	34	37	2	B						・R3認知症看護(丸亀)1名、緩和ケア看護(中央)1名合格、がん放射線療法(中央)1名採用
			実績	25	25	28					3							
12	医療安全研修受講率	%	計画	95.0	100.0	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0	△ 36.5	-						・R3年度は、3月11日に実施(Zoom、3病院同時) ・研修内容の見直しによる受講率の向上を図る。 ※R1年度の医療安全研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
			実績	※	57.6	23.5					△ 34							
④患者サービスの向上																		
15	患者満足調査による満足度(入院)	%	計画	89.5	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	-	-						※新型コロナウイルス感染拡大防止のため調査中止
			実績	91.0	※	※					-							
16	患者満足調査による満足度(外来)	%	計画	89.5	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	-	-						※新型コロナウイルス感染拡大防止のため調査中止
			実績	90.0	※	※					-							
2. 医療人材の確保・育成																		
①医師の確保・育成																		
19	医師充足率	%	計画	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	A						・充足率は100%だが、中央病院の救命救急センターや白鳥病院の消化器内科などは依然として不足
			実績	98.2	100.0	100.0					0.0							
②医療スタッフの確保・育成																		
21	新卒看護師の離職率	%	計画	9.5	8.5	15.8	14.1	12.5	10.9	9.3	△ 1.8	B						・新任看護師が先輩看護師とペアで業務を行う「ペア体制」を導入するなど、新任者の不安解消を図っている。 ・特に、新型コロナの影響で病院での実習経験が不十分な職員も多く、看護技術研修の日数を拡充するなどして対応している。
			実績	13.6	25.5	14.0					△ 11.5							
24	事務職員の育成	人	計画	(新設)	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	-	-						・県立病院課に配属された者のうち病院局未経験者が、病院現場の状況を理解するため、白鳥病院において実地研修を実施 ・中央病院において、今年度組織改正により創設した医事・経営企画課に病院局のプロパー職員を配置し、経営戦略関係の業務に携わらせている。
			実績		継続実施	継続実施							-					

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

病院局

第3次←→第4次

(太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	第3次←				→第4次				R3計画差		評価	評価	評価	評価	評価	計画差の要因、取組み等
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差	R3前年度差							
4. 安定的な病院経営の確立																			
①経営力の強化																			
30	経営会議・経営評価委員会の開催	回	計画	a.経営会議は12回、b.評価委員会は毎年1回開催(R3～継続実施)							-								経営会議を計3回開催し、経営状況を把握・分析するとともに、経営改善に向け、収支改善に取り組んだ。 ※評価委員会は第4次経営目標策定前後に計2回開催
			実績	a.12、b.1	a.12、b.1	継続実施													
31	職員提案の実施	件	計画	80	100	継続実施													R3 提案総数44件、うち実施済み・実施中12件 発災時の連携のとれた迅速な応援体制(丸病)等
			実績	56	65	継続実施													
④費用の適正化																			
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画	49.2	48.1	58.7	56.6	56.0	54.4	53.8	△ 3.1								給与費が定数職員数(医師等)の減により計画を下回ったことによる。
			実績	49.9	59.8	55.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-4.2	B						
44	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画	54.2	53.2	63.0	61.1	59.0	58.7	56.8	△ 3.0								同上
			実績	53.8	64.5	60.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 4.5	B						
46	経常収支比率	%	計画	97.1	99.2	95.9	95.2	97.3	97.8	99.7	10.5								医業収益(医業外収益含む)の増加幅が、医業費用(医業外費用含む)の増加幅を上回ったため。
			実績	95.2	105.5	106.4	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.9	A						
47	医業収支比率	%	計画	87.4	90.6	83.5	85.1	87.1	87.6	89.5	2.5								医業収益の増加幅が、医業費用の増加幅を上回ったため。
			実績	84.6	82.2	86.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	3.8	B						
48	材料費対医業収益比率	%	計画	29.8	29.1	31.6	31.2	31.0	30.9	30.8	1.2								材料費の増加幅が、医業収益の増加幅を上回ったため。
			実績	31.9	31.7	32.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.1	E						
49	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画	15.7	15.3	17.1	16.9	16.9	16.8	16.8	△ 0.3								薬品費の増加幅が、医業収益の増加幅を下回ったため。
			実績	16.8	16.8	16.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.0	A						
50	うち 診療材料費医業収益比率	%	計画	13.9	13.6	14.3	14.1	14.0	13.9	13.8	1.5								診療材料費の増加幅が、医業収益の増加幅を上回ったため。
			実績	15.0	14.8	15.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.0	E						
⑤資金収支の改善																			
51	単年度資金収支	百万円	計画	△ 105	4	△ 958	△ 1,177	△ 614	△ 48	8	2,906								A
			実績	△ 515	2,168	1,948	0	0	0	0	0	△ 220							

中期実施計画の主な取組

区分	令和3年度の主な取組	令和4年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	①医療機能の充実 ・コロナ対応と通常医療との両立 ・手術体制の強化 ・心臓病・脳卒中医療の充実 ・がん診療体制の充実 ②地域連携の充実 ・戦略的医療連携計画の実行 ③医療の安全と質の向上 ・クリニカルパスの作成数・適用率の向上 ・医療の質評価指標の活用 ・抗菌薬の適正使用の徹底 ④患者サービスの向上 ・患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援 ・外来待ち時間短縮の取組み ⑤地域医療への貢献 ・救急医療体制の充実に向けたベッドコントロール ・救急患者受入体制の充実	①医療機能の充実 ・コロナ対応と通常医療との両立 ・手術体制の強化 ・心臓病・脳卒中医療の充実 ・がん診療体制の充実 ②地域連携の充実 ・患者サポートセンターを活用した地域医療連携の更なる充実 ③医療の安全と質の向上 ・クリニカルパスの作成数・適用率の向上 ・医療の質評価指標の活用 ・抗菌薬の適正使用の徹底 ④患者サービスの向上 ・患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援 ・外来待ち時間短縮の取組み ⑤地域医療への貢献 ・救急医療体制の充実に向けたベッドコントロール ・救急患者受入体制の充実
2 医療人材の確保・育成	①医師の確保・育成 ・キャリアアップ支援の充実 ・学生実習・見学受入れの継続 ・卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続 ②医療スタッフの確保・育成 ・専門的知識を有する職員の確保・充実 ・キャリアアップ支援の充実 ③事務職員の育成 ・マネジメントのできる事務職員の確保・育成 ④勤務環境等の改善・充実 ・働き方改革を実現するための体制の整備 ・医療従事者負担軽減計画の策定・実行 ・院内発表会の開催 ・職員満足度の向上	①医師の確保・育成 ・キャリアアップ支援の充実 ・学生実習・見学受入れの継続 ・卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続 ②医療スタッフの確保・育成 ・専門的知識を有する職員の確保・充実 ・キャリアアップ支援の充実 ③事務職員の育成 ・マネジメントのできる事務職員の確保・育成 ・事務局の組織体制整備の強化 ④勤務環境等の改善・充実 ・働き方改革を実現するための体制の整備 ・医療従事者負担軽減計画の策定・実行 ・院内発表会の開催 ・職員満足度の向上 ・医師事務作業補助者の業務範囲の拡大
3 感染症・災害等への対応力の強化	①感染症対策の強化 ・感染症専門医による研修会の開催 ②大規模災害への対応力の強化 ・防災訓練の定期的実施 ・災害時協定締結先の拡大 ・DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持	①感染症対策の強化 ・感染症専門医による研修会の開催 ・感染症対応のBCP策定 ②大規模災害への対応力の強化 ・防災訓練の定期的実施 ・災害時協定締結先の拡大 ・DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持
4 安定的な病院経営の確立	①経営力の強化 ・各診療科・部署毎の目標・計画の作成及び院長ヒアリングの実施 ・DPC・QI・医事データ等の様々なデータを分析し、フィードバックするための組織の充実 ・チーム医療加算の充実・増加 ②収益の確保 ・新たな施設基準の取得 ・算定漏れ防止のための情報提供 ・新規入院患者数の増加 ③費用の適正化 ・適正な人員配置 ・委託費の適正化 ・医療の質を担保したコスト管理	①経営力の強化 ・各診療科・部署毎の目標・計画の作成及び院長ヒアリングの実施 ・DPC・QI・医事データ等の様々なデータを分析し、フィードバックするための組織の充実 ・チーム医療加算の充実・増加 ②収益の確保 ・新たな施設基準の取得 ・算定漏れ防止のための情報提供 ・新規入院患者数の増加 ③費用の適正化 ・適正な人員配置 ・委託費の適正化 ・医療の質を担保したコスト管理 ・戦略的施設設備建設等を検討する委員会の設置

## 収支計画の達成状況

〔R3計画差〕はR3計画額とR3実績額の差、  
 〔R3前年度差〕はR2実績額とR3実績額の差を表す。

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R3前年度差	
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	21,670	21,994	22,137	22,057	22,317	22,536	22,769	3,252	
	実績	22,340	24,118	25,389	0	0	0	0	1,271	
医業収益 (A1)	計画	19,010	19,494	18,890	19,283	19,539	19,776	19,985	1,001	
	実績	19,387	18,077	19,891	0	0	0	0	1,814	
入院収益	計画	12,693	13,164	12,135	12,429	12,622	12,798	12,943	776	高度医療の提供を積極的に行ったことによる診療単価の高い入院患者の確保や、新型コロナウイルスの影響により減少していた入院患者数が回復したことによる増
	実績	12,494	11,692	12,911					1,219	
外来収益	計画	5,238	5,238	5,680	5,779	5,842	5,903	5,967	236	通院治療センターでの抗がん剤を使用する診療単価の高い外来患者の増や新型コロナウイルスの影響により減少していた外来患者数が回復したことによる増
	実績	5,845	5,418	5,916					498	
その他医業収益	計画	1,079	1,092	1,075	1,075	1,075	1,075	1,075	△ 11	
	実績	1,048	967	1,064	0	0	0	0	97	
一般会計負担金	計画	401	401	501	501	501	501	501	△ 41	
	実績	405	470	460					△ 10	
その他	計画	678	691	574	574	574	574	574	30	
	実績	643	497	604					107	
医業外収益 (A2)	計画	2,660	2,500	3,240	2,774	2,766	2,751	2,725	2,258	
	実績	2,949	5,712	5,498	0	0	0	0	△ 214	
一般会計繰入金	計画	1,529	1,374	1,513	1,513	1,512	1,512	1,512	△ 66	
	実績	1,594	1,531	1,447	0	0	0	0	△ 84	
負担金	計画	1,526	1,371	1,506	1,506	1,506	1,506	1,506	△ 66	
	実績	1,587	1,524	1,440					△ 84	
補助金	計画	3	3	7	7	6	6	6	0	
	実績	7	7	7					0	
長期前受金戻入	計画	628	623	605	741	732	718	692	5	
	実績	636	669	610					△ 59	
その他医業外収益	計画	503	503	1,122	520	522	521	521	2,319	新型コロナウイルス感染症関係の補助金が増加したため
	実績	719	3,512	3,441					△ 71	
特別利益	計画	0	0	7	0	12	9	59	△ 7	
	実績	4	329	0					△ 329	



# 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次 ← → 第4次							R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3前年度差	
費用計 (B)	計画	22,383	22,144	22,854	23,011	22,765	22,787	22,526	412	
	実績	23,119	22,362	23,266	0	0	0	0	904	
医業費用 (B1)	計画	21,269	20,952	21,763	21,928	21,690	21,720	21,467	360	
	実績	22,093	20,987	22,123	0	0	0	0	1,136	
給与費	計画	9,788	9,829	11,117	11,010	10,768	10,796	10,540	△ 116	
	実績	9,681	10,808	11,001	0	0	0	0	193	
退職給付費	計画	912	953	776	805	558	805	558	28	
	実績	693	790	804					14	
退職給付費以外	計画	8,876	8,876	10,341	10,205	10,210	9,991	9,982	△ 144	
	実績	8,988	10,018	10,197					179	
材料費	計画	5,901	5,901	6,323	6,401	6,449	6,498	6,548	594	
	実績	6,525	6,028	6,917					889	
薬品費	計画	3,091	3,091	3,387	3,442	3,476	3,511	3,546	137	外来通院治療センターの患者増加に伴う腫瘍用薬の使用量が 増加したため
	実績	3,406	3,161	3,524					363	
診療材料費	計画	2,759	2,759	2,902	2,925	2,939	2,953	2,968	465	高額手術の増加に伴う高額材料費(心臓弁、電極カテーテル、 PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量が増加したため
	実績	3,086	2,842	3,367					525	
経費	計画	3,661	3,660	2,887	2,887	2,857	2,837	2,837	△ 53	
	実績	3,989	2,710	2,834					124	
減価償却費	計画	1,723	1,301	1,153	1,402	1,385	1,357	1,308	△ 15	
	実績	1,722	1,289	1,138					△ 151	
その他医業費用	計画	196	261	283	228	231	232	234	△ 50	
	実績	176	152	233					81	
医業外費用 (B2)	計画	964	1,042	1,080	1,072	1,064	1,056	1,048	56	
	実績	1,006	1,047	1,136					89	
特別損失	計画	150	150	11	11	11	11	11	△ 4	
	実績	20	328	7					△ 321	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 2,259	△ 1,458	△ 2,873	△ 2,645	△ 2,151	△ 1,944	△ 1,482	641	
	実績	△ 2,706	△ 2,910	△ 2,232	0	0	0	0	678	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 563	0	△ 713	△ 943	△ 449	△ 249	195	2,843	
	実績	△ 763	1,755	2,130	0	0	0	0	375	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 713	△ 150	△ 717	△ 954	△ 448	△ 251	243	2,840	
	実績	△ 779	1,756	2,123	0	0	0	0	367	

## 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3前年度差						
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	1,185	832	702	766	747	738	669	△ 24		
	実績	1,164	694	678					△ 16		
<b>②資本的収支</b>											
収入計 (C)	計画	891	2,383	2,704	1,112	1,117	1,119	1,129	8		
	実績	784	1,244	2,712	0	0	0	0	1,468		
企業債	計画	462	1,800	1,965	390	390	408	390	78		
	実績	390	501	2,043					1,542		
長期借入金	計画	86	97	43	60	60	60	60	△ 29		
	実績	24	10	14					4		
一般会計繰入金	計画	343	486	623	662	667	650	679	△ 86		
	実績	350	586	537	0	0	0	0	△ 49		
負担金	計画	333	470	596	638	643	626	654	△ 86		
	実績	332	559	510					△ 49		
補助金	計画	10	16	27	24	24	24	25	0		
	実績	18	27	27					0		
その他	計画	0	0	73	0	0	1	0	45		
	実績	20	147	118					△ 29		
支出計 (D)	計画	1,259	2,880	3,316	1,766	1,775	1,759	1,796	△ 44		
	実績	1,142	1,707	3,272	0	0	0	0	1,565		
建設改良費	計画	585	1,935	2,118	482	482	501	482	129		
	実績	470	701	2,247					1,546		
企業債償還金	計画	608	877	1,123	1,215	1,227	1,206	1,271	△ 169		
	実績	608	929	954					25		
その他	計画	66	68	75	69	66	52	43	△ 4		
	実績	64	77	71					△ 6		
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 368	△ 497	△ 612	△ 654	△ 658	△ 640	△ 667	52		
	実績	△ 358	△ 463	△ 560	0	0	0	0	△ 97		
<b>③単年度資金収支</b>											
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	104	185	△ 627	△ 842	△ 359	△ 153	245	2,868		
	実績	27	1,987	2,241	0	0	0	0	254		

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上 D R1実績以上

B 対象年度計画以上 E R1実績未満

C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差 R3前年度差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>																	
<b>①医療機能の充実</b>																	
1	救急車・ヘリ受入(搬入)患者数	人	計画	3,650	3,700	3,300	3,350	3,400	3,450	3,540	142	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	3,727	3,171	3,442											
2	高額手術件数(10,000点以上)	件	計画	5,490	5,640	5,500	5,600	5,700	5,850	6,000	341	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	5,983	5,440	5,841											
<b>②地域連携の充実</b>																	
7	患者紹介率	%	計画	78.0	80.0	84.0	83.0	82.0	81.0	80.0	6.8	A					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	76.2	88.6	90.8											
8	紹介患者数	人	計画	(新設)	—	12,300	12,400	12,600	12,800	13,000	810	A					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	(新設)	12,251	13,110											
9	患者逆紹介率	%	計画	79.0	80.0	95.0	91.0	88.0	86.0	84.0	6.0	A					新型コロナウイルス感染症により初診患者が増加したため。
			実績	83.5	99.3	101.0											
<b>③医療の安全と質の向上</b>																	
13	インシデント報告件数	件	計画	3,110	3,110	3,450	3,500	3,550	3,600	3,700	424	A					医療安全研修会等を通じて、報告推進の啓発を継続的に実施した。
			実績	3,686	3,419	3,874											
14	クリニカルパス適用率	%	計画	56.0	58.0	50.4	50.6	50.8	50.9	51.0	0.3	B					整形外科にて、骨折関連のクリニカルパスを新たに作成したため。
			実績	49.3	50.2	50.7											
<b>④患者サービスの向上</b>																	
17	外来待ち時間の短縮 (予約時間終期～診療開始)	分	計画	14	14	20	20	20	20	20	3	D					新型コロナウイルス感染症により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	24	21	23											
<b>⑤地域医療への貢献</b>																	
18	公開講座等開催回数	回	計画	22	22	4	8	20	30	42	4	B					新型コロナウイルス感染症の影響による。
			実績	41	11	8											
<b>2 医療人材の確保・育成</b>																	
<b>①医師の確保・育成</b>																	
20	臨床研修医数	人	計画	(新設)	—	26	26	26	26	26	2	A					医学生の見学の積極的な受入。
			実績	(新設)	26	28											
<b>②医療スタッフの確保・育成</b>																	
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	500	500	0	0	150	300	400	264	B					看護学生の積極的な受入。
			実績	398	0	264											
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	70	70	20	20	50	70	102	0	B					新型コロナウイルス感染症の影響による。
			実績	101	28	20											

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差 R3前年度差	評価	評価	評価	評価	評価	計画差の要因、取組等
												R3	R4	R5	R6	R7	
<b>3 感染症・災害等への対応力の強化</b>																	
<b>① 感染症対策の強化</b>																	
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-	A					新型コロナウイルス感染症患者受入の強化。
			実績	(新設)	確保	確保											
26	感染症専門医による研修会開催件数	件	計画	2	2	1	2	3	4	5	2	B					感染症対策への強化。
			実績	13	1	3											
<b>② 大規模災害への対応力の強化</b>																	
27	DMAT(災害派遣医療チーム)数	チーム	計画	4	4	6	6	6	6	6	1	A					大規模災害への対応力の強化。
			実績	7	6	7											
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	回	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	4	A					大規模災害への対応力の強化。
			実績	(新設)	1	5											
29	防災訓練回数(CBRNE訓練含む)	回	計画	6	6	1	2	3	5	7	2	B					大規模災害への対応力の強化。
			実績	7	1	3											
<b>4 安定的な病院経営の確立</b>																	
<b>③ 収益の確保</b>																	
32	稼働病床利用率	%	計画	86.8	90.0	73.4	70.9	77.6	78.9	80.0	△ 1.0	C					新型コロナウイルス感染症患者の受け入れのための病床確保によるもの。
			実績	80.6	69.3	72.4											
7	患者紹介率(再掲)	%	計画	78.0	80.0	84.0	83.0	82.0	81.0	80.0	6.8	A					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	76.2	88.6	90.8											
9	患者逆紹介率(再掲)	%	計画	79.0	80.0	95.0	91.0	88.0	86.0	84.0	6.0	A					新型コロナウイルス感染症の影響により初診患者が増加したため。
			実績	83.5	99.3	101.0											
34	入院単価	円	計画	75,494	75,794	84,931	90,064	90,155	90,130	89,885	6,672	A					重症系ユニットの算定患者割合の増加。
			実績	80,445	86,766	91,603											
35	外来単価	円	計画	21,047	21,047	24,062	25,128	24,855	24,598	24,355	747	A					通院治療センター患者数の増加。
			実績	22,355	23,846	24,809											
36	1日平均入院患者数	人	計画	459	476	392	378	383	389	395	△ 6	C					新型コロナウイルス感染症の受け入れのための病床確保によるもの。
			実績	424	369	386											
37	1日平均外来患者数	人	計画	1,020	1,024	976	947	967	988	1,012	6	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。
			実績	1,089	935	981											

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差 R3前年度差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等	
38	新入院患者数	人	計画	13,914	14,350	12,875	13,000	13,500	13,700	14,000	322	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。	
			実績	13,995	12,147	13,197												1,050
39	新外来患者数	人	計画	26,840	26,840	26,966	24,000	25,000	26,000	27,000	△ 2,653	C					新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。	
			実績	29,863	22,714	24,313												1,599
1	救急車・ヘリ受入(搬入)患者数(再掲)	人	計画	3,650	3,700	3,300	3,350	3,400	3,450	3,540	143	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。	
			実績	3,727	3,171	3,443												272
40	検診センター検診者数	人	計画	8,837	8,801	3,800	4,500	5,500	7,000	7,200	1,347	B					新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた患者数が回復してきたため。	
			実績	7,193	3,693	5,147												1,454
41	平均在院日数	日	計画	11.4	11.5	10.4	9.8	9.7	9.6	9.5	0.3	D					長期入院を要する外科系手術等の患者が増加していたため。	
			実績	10.7	10.5	10.7												0.2
④費用の適正化																		
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	70.0	80.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	3.4	A					後発薬発売状況を常時チェックし、使用量の多い薬剤を中心に適切な切替を実施したことによる。
			実績	88.7	91.3	91.4												
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医薬収益比率]	%	計画	46.7	45.5	54.7	52.9	52.3	50.5	49.9	△ 3.4	B						収益増加に伴う人件費比率減による。
			実績	46.4	55.4	51.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
44	人件費比率 [対医薬収益比率]	%	計画	51.5	50.4	58.9	57.1	55.1	54.6	52.7	△ 3.6	B						収益増加に伴う人件費比率減による。
			実績	49.9	59.8	55.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
45	人件費比率 [対粗利益比率]	%	計画	(新設)	—	92.1	88.9	85.5	84.5	81.5	△ 4.2	B						収益増加に伴う人件費比率減による。
			実績	(新設)	93.4	87.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
46	経常収支比率	%	計画	97.5	100.0	96.9	95.9	98.0	98.9	100.9	12.3	A						医薬収益が計画値よりも上回ったことによる。
			実績	96.7	108.0	109.2	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
47	医薬収支比率	%	計画	89.4	93.0	86.8	87.9	90.1	91.0	93.1	3.1	B						医薬収益の増加による。
			実績	87.7	86.1	89.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
48	材料費対医薬収益比率	%	計画	31.0	30.3	33.5	33.2	33.0	32.9	32.8	1.3	E						高額手術増加に伴う高額材料費(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量増加のため。
			実績	33.7	33.3	34.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
49	うち 薬品費対医薬収益比率	%	計画	16.3	15.9	17.9	17.9	17.8	17.8	17.7	△ 0.2	A						薬品費が、計画値を上回ったことによる。
			実績	17.6	17.5	17.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
50	うち 診療材料費対医薬収益比率	%	計画	14.5	14.2	15.4	15.2	15.0	14.9	14.9	1.5	E						高額手術増加に伴う高額材料費(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量増加のため。
			実績	15.9	15.7	16.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							



区分	令和3年度の主な取組	令和4年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科救急・急性期医療の充実</li> <li>・ 専門外来の継続実施(児童・思春期外来をそれぞれ1日/週実施)</li> <li>・ 訪問診療の継続・拡大</li> <li>・ 訪問看護、デイケアの充実</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討</li> <li>・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ラウンド実施)</li> <li>・ クリニカルパス、地域連携パスの推進</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施</li> <li>・ 病院のホームページの充実(ワーキンググループを立ち上げ、活動強化)</li> <li>・ 「こころの相談窓口」の継続</li> <li>・ 「看護支援外来」の開設</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門・認定看護師による学校への講師派遣</li> </ul>	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科救急・急性期医療の充実</li> <li>・ 専門外来の継続実施(児童・思春期外来をそれぞれ1日/週実施)</li> <li>・ 訪問診療の継続・拡大</li> <li>・ 訪問看護、デイケアの充実</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討</li> <li>・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ミールラウンド実施)</li> <li>・ クリニカルパス、地域連携パスの推進 ・最新の手順動画等による教育の推進(ケアの充実)</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査(1回/年)の実施</li> <li>・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施</li> <li>・ 病院のホームページの充実(ワーキンググループの活動強化)</li> <li>・ 「こころの相談窓口」の継続 ・「看護支援外来」の継続</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開講座(2回/年)の開催</li> <li>・ 専門・認定看護師による学校・病院への講師派遣</li> <li>・ 市のメンタル相談対応</li> </ul>
2 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連大学との連携強化など</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生、実習生の受け入れ</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進</li> </ul>	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連大学との連携強化など</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生、実習生の受け入れ</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進</li> </ul>
3 感染症・災害等への対応力の強化	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新型コロナウイルス感染症対策の手引き(第34版)」の遵守・適宜の修正</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策のシミュレーション(入院受け入れ・院内発生・ガウンテクニック)の継続実施</li> <li>・ 全職員手洗いチェックと指導(2回/年)の継続実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害拠点精神科病院としての体制強化</li> <li>・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実</li> <li>・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施</li> </ul>	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新型コロナウイルス感染症対策の手引き(第3版)」の遵守・適宜の修正</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策のシミュレーション(入院受け入れ・院内発生・ガウンテクニック)の継続実施</li> <li>・ 全職員手洗いチェックと指導(2回/年)の継続実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害拠点精神科病院としての体制強化(災害対策チーム会の活動拡大と強化)</li> <li>・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実</li> <li>・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施</li> </ul>
4 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員提案の促進</li> <li>・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有</li> <li>・ 部門代表による収益確保の検討会の開催</li> </ul> <p>②運営体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内環境改善に向けたチーム会の発足と環境整備の取り組み</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科急性期医師配置加算の算定</li> <li>・ 訪問診療の拡大</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬品費、診療材料費の節減</li> <li>・ 照明、空調の電気、灯油使用料の節約</li> <li>・ 新電力からの電力調達</li> </ul>	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員提案の促進</li> <li>・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有</li> <li>・ 部門代表による収益確保の検討会の開催</li> </ul> <p>②運営体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内環境改善・整備の取り組みの充実(環境チームの活動強化)</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科急性期医師配置加算の算定</li> <li>・ 精神科地域移行実施加算の算定</li> <li>・ 訪問診療の拡大</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬品費、診療材料費の節減</li> <li>・ 照明、空調の電気、灯油使用料の節約</li> </ul>

## 収支計画の達成状況

〔R3計画差〕はR3計画額とR3実績額の差、  
 〔R3前年度差〕はR2実績額とR3実績額の差を表す。

丸亀病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3前年度差						
<b>①収益的収支</b>											
収益計 (A)	計画	1,709	1,706	1,665	1,663	1,687	1,695	1,704	△ 87		
	実績	1,552	1,825	1,578	0	0	0	0	△ 247		
医業収益 (A1)	計画	1,096	1,103	1,013	1,024	1,031	1,038	1,047	△ 98		
	実績	947	910	915	0	0	0	0	5		
入院収益	計画	687	694	669	677	682	687	693	△ 82	計画比△82M。前年度+4M。入院単価の高い急性期病棟の延数は前年比+2人と変わらず。精神病棟、2病棟(亜急性)の延患者数は+566人と増加しており増収要因となったが、急性期の入院患者受入が伸長しておらず、計画未達となった。	
	実績	590	583	587					4		
外来収益	計画	360	360	299	302	304	306	309	△ 16	前年並み推移。外来の新患は前年比+54人(精神科+76人)。精神科の新患は増加傾向。目標未達となるも新患増加による間口の拡大は出来てきている。収益悪化要因は、調剤の院外処方増加による単価減少等による。	
	実績	310	282	283					1		
その他医業収益	計画	49	49	45	45	45	45	45	0		
	実績	47	45	45					0		
一般会計負担金	計画	22	22	19	19	19	19	19	△ 2		
	実績	20	19	17					△ 2		
その他	計画	27	27	26	26	26	26	26	2		
	実績	27	26	28					2		
医業外収益 (A2)	計画	613	603	652	639	656	657	657	10		
	実績	605	709	662	0	0	0	0	△ 47		
一般会計繰入金	計画	559	559	603	603	603	603	603	△ 48		
	実績	558	533	555	0	0	0	0	22		
負担金	計画	559	559	603	603	603	603	603	△ 48	新型コロナウイルス感染症の影響により、看護実習やレクリエーション療法の実施数が減少したこと等による。	
	実績	558	533	555					22		
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0					0		
長期前受金戻入	計画	38	28	27	31	48	49	49	0		
	実績	38	28	27					△ 1		
その他医業外収益	計画	16	16	22	5	5	5	5	58	新型コロナウイルス感染症関係補助金の受入による。	
	実績	9	148	80					△ 68		
特別利益	計画	0	0	0	0	0	0	0	1	前年度の固定資産売却益(丸亀病院グラウンド売却)182Mの皆減。	
	実績	0	206	1					△ 205		



# 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

丸亀病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←→第4次							R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3前年度差	
費用計 (B)	計画	1,863	1,858	1,849	1,856	1,856	1,883	1,860	△ 72	
	実績	1,736	1,793	1,777	0	0	0	0	△ 16	
医業費用 (B1)	計画	1,816	1,806	1,799	1,806	1,805	1,833	1,810	△ 66	
	実績	1,696	1,724	1,733	0	0	0	0	9	
給与費	計画	1,083	1,087	1,182	1,178	1,154	1,182	1,156	△ 8	
	実績	1,030	1,154	1,174	0	0	0	0	20	
退職給付費	計画	91	95	78	81	56	81	56	2	
	実績	69	79	80					1	
退職給付費以外	計画	992	992	1,104	1,097	1,098	1,101	1,100	△ 10	
	実績	961	1,075	1,094					19	
材料費	計画	208	208	197	197	197	197	197	△ 35	
	実績	178	180	162					△ 18	
薬品費	計画	197	197	184	184	184	184	184	△ 32	後発医薬品の採用促進による。
	実績	169	165	152					△ 13	
診療材料費	計画	9	9	11	11	11	11	11	△ 3	
	実績	7	13	8					△ 5	
経費	計画	422	422	336	336	336	336	336	△ 18	
	実績	386	304	318					14	
減価償却費	計画	99	85	74	76	108	109	111	0	
	実績	98	82	74					△ 8	
その他医業費用	計画	4	4	10	19	10	9	10	△ 5	
	実績	4	4	5					1	
医業外費用 (B2)	計画	46	51	49	49	50	49	49	△ 5	
	実績	39	44	44					0	
特別損失	計画	1	1	1	1	1	1	1	△ 1	
	実績	1	25	0					△ 25	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 720	△ 703	△ 786	△ 782	△ 774	△ 795	△ 763	△ 32	
	実績	△ 749	△ 814	△ 818	0	0	0	0	△ 4	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 153	△ 151	△ 183	△ 192	△ 168	△ 187	△ 155	△ 17	
	実績	△ 183	△ 149	△ 200	0	0	0	0	△ 51	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 154	△ 152	△ 184	△ 193	△ 169	△ 188	△ 156	△ 15	
	実績	△ 184	32	△ 199	0	0	0	0	△ 231	

## 収支計画の達成状況

〔R3計画差〕はR3計画額とR3実績額の差、  
 〔R3前年度差〕はR2実績額とR3実績額の差を表す。

丸亀病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3					R3前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	63	60	50	58	64	64	66	△ 1		
	実績	61	56	49					△ 7		
<b>②資本的収支</b>											
収入計 (C)	計画	113	47	70	258	75	76	76	△ 16		
	実績	92	279	54	0	0	0	0	△ 225		
企業債	計画	79	24	47	232	33	33	33	△ 16		
	実績	60	25	31					6		
長期借入金	計画	5	5	4	4	3	3	3	△ 1		
	実績	3	2	3					1		
一般会計繰入金	計画	28	18	19	21	38	40	40	△ 1		
	実績	27	19	18	0	0	0	0	△ 1		
負担金	計画	28	18	18	21	38	39	39	0		
	実績	27	19	18					△ 1		
補助金	計画	0	0	1	0	0	1	1	△ 1		
	実績	0	0	0					0		
その他	計画	1	0	0	1	1	0	0	2	前年度の固定資産売却代金(丸亀病院グラウンド売却)230Mの 皆減。	
	実績	2	233	2					△ 231		
支出計 (D)	計画	143	68	87	279	113	115	114	△ 15		
	実績	122	69	72	0	0	0	0	3		
建設改良費	計画	88	33	52	236	36	36	36	△ 15		
	実績	67	34	37					3		
企業債償還金	計画	50	29	30	37	72	75	75	0		
	実績	50	30	30					0		
その他	計画	5	6	5	6	5	4	3	0		
	実績	5	5	5					0		
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 30	△ 21	△ 17	△ 21	△ 38	△ 39	△ 38	△ 1		
	実績	△ 30	210	△ 18	0	0	0	0	△ 228		
<b>③単年度資金収支</b>											
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 121	△ 113	△ 151	△ 156	△ 143	△ 163	△ 128	△ 17		
	実績	△ 153	298	△ 168	0	0	0	0	△ 466		

中期指標の達成状況

(評価基準)  
 A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

丸亀病院

第3次←第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差	評価	評価	評価	評価	評価	計画差の要因、取組等
											R3前年度差						
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>																	
<b>①医療機能の充実</b>																	
3	救急患者の受入れ数	人	計画	156	156	150	150	150	150	150	9	A					救急車・警察車両による搬送増加。
			実績	146	117	159					42						
4	デイケア患者数	人	計画	7,600	7,600	6,534	6,700	6,800	6,800	6,800	△ 2,140	E					新型コロナウイルス感染症対応のため、実施規模、実施日数を縮小したことによる。
			実績	6,648	4,404	4,394					△ 10						
5	訪問看護患者数	人	計画	1,100	1,100	968	1,000	1,000	1,000	1,000	△ 316	E					新型コロナウイルス感染症対応のため、実施回数を縮小したことによる。
			実績	992	709	652					△ 57						
<b>②地域連携の充実</b>																	
7	患者紹介率	%	計画	14.0	14.0	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	4.3	A					紹介患者が計画値を上回っている。
			実績	17.4	17.4	22.3					4.9						
9	患者逆紹介率	%	計画	22.3	22.3	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	△ 3.3	E					他医療機関への紹介率は計画値を下回る。
			実績	25.2	26.0	22.7					△ 3.3						
10	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画	68	70	60	60	60	60	60	7	A					紹介医療機関数が計画値を上回っている。
			実績	59	58	67					9						
<b>③医療の安全と質の向上</b>																	
13	インシデント報告件数	件	計画	440	450	400	400	400	400	400	△ 76	E					前年度と比較して、報告件数は41件減少し、特にレベル0の件数が減少した。コロナ禍で患者数の減少、業務の繁忙からインシデント報告の減少がありその影響がある。
			実績	342	365	324					△ 41						
14	クリニカルパス適用率	%	計画	98.0	98.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	△ 8.0	E					身体合併症等で他院に転医の患者が再入院した場合、パス適応外となるため、前年度と同様に計画に満たなかった。
			実績	89.0	89.0	82.0					△ 7.0						
<b>④患者サービスの向上</b>																	
17	外来待ち時間の短縮 (受付時間～診療開始)	分	計画	15	15	15	15	15	15	15	△ 1.9	A					前年度と比較して、精神科における予約患者の待ち時間は2分弱の短縮となった。患者自らが行う感染予防対策の検温や手指衛生等も習慣化してきており、時間短縮の一因となった。
			実績	15.3	15.0	13.1					△ 1.9						
<b>⑤地域医療への貢献</b>																	
18	公開講座等開催回数	回	計画	2	2	1	2	2	2	2	△ 1	C					新型コロナ対策のため、R3年度は実施しなかった。
			実績	2	0	0					0						

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

丸亀病院

第3次→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等	
											R3前年度差							
2 医療人材の確保・育成																		
②医療スタッフの確保・育成																		
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	290	290	240	280	280	280	280	△ 106	E						新型コロナの影響で、実施を中止した学校があった。
			実績	283	143	134												
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	15	15	10	10	10	10	10	△ 8	E						3年度は作業療法士の実習を受け入れたが、新型コロナの影響で、実施を中止した学校があった。
			実績	11	10	2												
3 感染症・災害等への対応力の強化																		
①感染症対策の強化																		
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-	A						確保できている。
			実績	(新設)	確保	確保												
②大規模災害への対応力の強化																		
27	DPAT(災害派遣精神医療チーム)数	チーム	計画	(新設)	-	4	4	4	4	4	0	A						計画達成済
			実績	(新設)	4	4												
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	回	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	0	A						計画通り、実施した。
			実績	(新設)	1	1												
29	防災訓練回数(法定分を除く)	回	計画	11	11	11	11	11	11	11	1	A						計画通り、基本的に毎月1回訓練を実施した。
			実績	11	11	12												
4 安定的な病院経営の確立																		
③収益の確保																		
32	稼働病床利用率	%	計画	75.6	75.6	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	△ 11.0	C						入院患者の減少による。
			実績	61.1	58.5	59.5												
7	患者紹介率(再掲)	%	計画	14.0	14.0	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	4.3	A						(再掲)紹介患者が計画値を上回っている。
			実績	17.4	17.4	22.3												
9	患者逆紹介率(再掲)	%	計画	22.3	22.3	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	△ 3.3	E						(再掲)他医療機関への紹介率は計画値を下回る。
			実績	25.2	26.0	22.7												
34	入院単価	円	計画	15,900	16,120	16,661	16,869	16,957	17,129	17,259	671	A						急性期治療病棟入院料算定患者割合の増加による。
			実績	16,916	17,518	17,332												
35	外来単価	円	計画	10,315	10,315	9,801	9,916	9,828	9,743	9,661	30	A						院外処方箋の増加により単価減少している。
			実績	9,785	10,023	9,831												
36	1日平均入院患者数	人	計画	118	118	110	110	110	110	110	△ 17	C						入院患者の減少による。
			実績	95	91	93												
37	1日平均外来患者数	人	計画	143	144	126	126	128	130	132	△ 7	C						新型コロナウイルス感染症対応のため、デイケア等の一時休止、実施規模の影響による。
			実績	132	116	119												

中期指標の達成状況

(評価基準)  
 A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

丸亀病院

第3次←第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差	評価R3	評価R4	評価R5	評価R6	評価R7	計画差の要因、取組等	
											R3前年度差							
38	新入院患者数	人	計画	192	192	160	168	168	168	168	△ 20	D					入院患者の減少による。	
			実績	140	157	140												△ 17
39	新外来患者数	人	計画	624	624	470	550	600	600	600	152	A					外来患者増加による。	
			実績	603	568	622												54
3	救急患者の受入れ数(再掲)	人	計画	156	156	150	150	150	150	150	9	A					(再掲)救急車・警察車両による搬送増加。	
			実績	146	117	159												42
41	平均在院日数	日	計画	222.1	221.5	254.8	239.0	239.6	239.0	239.0	△ 17.1	A					延入院患者の増加による。	
			実績	237.4	217.7	237.7												20.0
④費用の適正化																		
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	34.0	35.0	65.0	70.0	75.0	80.0	80.0	2.4	B						積極的に後発品の採用に努めた。
			実績	38.9	61.7	67.4												
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画	90.5	89.8	109.1	107.1	106.4	105.9	105.1	10.5	E						人件費の増加に伴う人件費比率の増による
			実績	101.6	118.1	119.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
44	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画	98.8	98.5	116.8	115.0	111.8	113.7	110.4	11.5	E						人件費の増加に伴う人件費比率の増による
			実績	108.9	126.8	128.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
46	経常収支比率	%	計画	91.8	91.9	90.1	89.7	91.0	90.1	91.6	△ 1.4	E						人件費の増加に伴うもの。
			実績	89.5	91.6	88.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
47	医業収支比率	%	計画	60.4	61.1	56.3	56.7	57.2	56.7	57.8	△ 3.5	C						医業収益の増加幅が、医業費用の増加幅を上回ったため。
			実績	55.8	52.8	52.8	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
48	材料費対医業収益比率	%	計画	18.9	18.9	19.4	19.2	19.1	18.9	18.8	△ 1.7	A						医業収益の増加幅が、材料費の増加幅を上回ったため。
			実績	18.7	19.8	17.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
49	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画	17.9	17.9	18.1	17.9	17.8	17.7	17.5	△ 1.5	A						医業収益の増加幅が、薬品費の増加幅を上回ったため。
			実績	17.8	18.2	16.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							
50	うち 診療材料費対医業収益比率	%	計画	0.8	0.8	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	△ 0.2	A						診療材料費が計画値を下回ったことによる。
			実績	0.7	1.4	0.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!							



中期実施計画の主な取組

区分	令和3年度の主な取組	令和4年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	①医療機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施</li> <li>心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供</li> <li>地域包括ケア病床の積極的な運用(24床→37床)</li> </ul> ②地域連携の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>K-MIXによる地域全体の診療の質の向上</li> <li>中央病院との相互連携(患者紹介)強化</li> </ul> ③医療の安全と質の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進</li> <li>医科歯科連携の実施</li> </ul> ④患者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ、フェイスブックによる広報</li> </ul> ⑤地域医療への貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>五名地区でのへき地医療の継続</li> </ul>	①医療機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施</li> <li>心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供</li> <li>地域包括ケア病床の積極的な運用</li> </ul> ②地域連携の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>K-MIXによる地域全体の診療の質の向上</li> <li>中央病院との相互連携(患者紹介)強化</li> </ul> ③医療の安全と質の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進</li> <li>医科歯科連携の実施</li> </ul> ④患者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ、フェイスブックによる広報、患者満足度調査(1回/年)の実施</li> </ul> ⑤地域医療への貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>五名地区でのへき地医療の継続</li> <li>市民公開講座等の開催</li> </ul>
2 医療人材の確保・育成	①医師の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>病院局との連携による医師確保のための積極的活動</li> <li>大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請</li> </ul> ②医療スタッフの確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>シャドーイング体験会の実施</li> <li>ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など</li> <li>中央病院でMSWの研修実施</li> </ul> ④勤務環境等の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減</li> <li>看護師の夜間救急対応を宿直制から夜勤制に変更</li> </ul>	①医師の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>病院局との連携による医師確保のための積極的活動</li> <li>大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請</li> </ul> ②医療スタッフの確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>シャドーイング体験会の実施</li> <li>ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など</li> </ul> ④勤務環境等の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減</li> </ul>
3 感染症・災害等への対応力の強化	①感染症対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> <li>さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施</li> <li>他施設との相互チェックの実施</li> </ul> ②大規模災害への対応力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>業務継続計画(BCP)に基づく訓練の実施(新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止)</li> </ul>	①感染症対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> <li>さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施</li> <li>他施設との相互チェックの実施</li> </ul> ②大規模災害への対応力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>業務継続計画(BCP)に基づく訓練の実施</li> </ul>
4 安定的な病院経営の確立	①経営力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>経営委員会(1回/四半期)における経営情報の共有</li> </ul> ③収益の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上</li> <li>人間ドックオプション検査の積極的な広報</li> <li>新たな施設基準取得(病棟薬剤業務実施加算)</li> <li>医事体制強化による地域連携の推進(地域連携室の設置)</li> </ul> ④費用の適正化 <ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減</li> </ul>	①経営力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>経営委員会(1回/四半期)における経営情報の共有</li> </ul> ③収益の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上</li> <li>人間ドックオプション検査の積極的な広報</li> <li>新たな施設基準取得(がん患者リハビリテーション料)</li> <li>医事体制強化による地域連携の推進</li> </ul> ④費用の適正化 <ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減</li> </ul>

## 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3					R3前年度差	
<b>①収益的収支</b>											
収益計 (A)	計画	3,172	3,207	2,947	2,910	2,928	2,978	2,998	3		
	実績	2,656	3,006	2,950	0	0	0	0	△ 56		
医業収益 (A1)	計画	2,800	2,837	2,302	2,424	2,442	2,462	2,480	△ 88		
	実績	2,257	2,072	2,214	0	0	0	0	142		
入院収益	計画	1,686	1,723	1,514	1,624	1,637	1,649	1,661	△ 43	地域包括ケア病床の稼働率が目標を下回ったことなどによる。	
	実績	1,428	1,316	1,471					155		
外来収益	計画	978	978	672	684	689	697	703	△ 47	ワクチン外来開始に伴い、内科午後診療の受け入れを一部制限したことや、高額な抗がん剤を使用する外来化学療法の患者が減少したことなどによる。	
	実績	715	652	625					△ 27		
その他医業収益	計画	136	136	116	116	116	116	116	2		
	実績	114	104	118	0	0	0	0	14		
一般会計負担金	計画	60	60	50	50	50	50	50	△ 3		
	実績	51	47	47					0		
その他	計画	76	76	66	66	66	66	66	5		
	実績	63	57	71					14		
医業外収益 (A2)	計画	368	361	632	486	480	510	509	91		
	実績	396	865	723	0	0	0	0	△ 142		
一般会計繰入金	計画	209	208	359	359	359	359	359	△ 32		
	実績	240	336	327	0	0	0	0	△ 9		
負担金	計画	209	208	359	359	359	359	359	△ 32		
	実績	240	336	327					△ 9		
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0					0		
長期前受金戻入	計画	130	125	126	106	99	130	129	3		
	実績	131	130	129					△ 1		
その他医業外収益	計画	29	28	147	21	22	21	21	120	新型コロナウイルス感染症対応に伴う国からの補助金の受入(249百万円)	
	実績	25	399	267					△ 132		
特別利益	計画	4	9	13	0	6	6	9	0		
	実績	3	69	13					△ 56		



# 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3					R3前年度差	
費用計 (B)	計画	3,263	3,267	3,173	3,113	3,064	3,151	3,116	△ 109		
	実績	3,055	3,111	3,064	0	0	0	0	△ 47		
医業費用 (B1)	計画	3,113	3,109	3,029	2,972	2,925	3,014	2,981	△ 103		
	実績	2,921	2,919	2,926	0	0	0	0	7		
給与費	計画	1,536	1,542	1,696	1,690	1,654	1,696	1,657	△ 58		
	実績	1,437	1,628	1,638	0	0	0	0	10		
退職給付費	計画	137	143	116	121	84	121	84	4		
	実績	104	118	120					2		
退職給付費以外	計画	1,399	1,399	1,580	1,569	1,570	1,575	1,573	△ 62	職員数減(医Ⅲ▲2人)、期末手当の減	
	実績	1,333	1,510	1,518					8		
材料費	計画	718	718	498	502	492	495	497	△ 34		
	実績	503	478	464					△ 14		
薬品費	計画	298	298	225	226	226	227	227	△ 33	高額な抗がん剤を使用する外来化学療法の方が減少したことや、積極的に後発医薬品の採用に努めたことなどによる。	
	実績	215	208	192					△ 16		
診療材料費	計画	417	417	270	273	263	265	267	0		
	実績	285	267	270					3		
経費	計画	583	583	549	549	549	549	549	8		
	実績	699	539	557					18		
減価償却費	計画	259	249	243	201	184	245	242	1		
	実績	261	254	244					△ 10		
その他医業費用	計画	17	17	43	30	46	29	36	△ 20	医師公舎売却が遅れたことによる固定資産除却費の減(▲13百万円)	
	実績	21	20	23					3		
医業外費用 (B2)	計画	141	149	143	141	139	137	135	△ 6		
	実績	133	139	137					△ 2		
特別損失	計画	9	9	1	0	0	0	0	0		
	実績	1	53	1					△ 52		
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 313	△ 272	△ 727	△ 548	△ 483	△ 552	△ 501	15		
	実績	△ 664	△ 847	△ 712	0	0	0	0	135		
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 86	△ 60	△ 238	△ 203	△ 142	△ 179	△ 127	112		
	実績	△ 401	△ 121	△ 126	0	0	0	0	△ 5		
総収支 (X=A-B)	計画	△ 91	△ 60	△ 226	△ 203	△ 136	△ 173	△ 118	112		
	実績	△ 399	△ 105	△ 114	0	0	0	0	△ 9		

## 収支計画の達成状況

(「R3計画差」はR3計画額とR3実績額の差、  
「R3前年度差」はR2実績額とR3実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R4	R5	R6	R7	R3計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R3					R3前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	136	126	136	113	113	126	129	△ 16		
	実績	143	128	120					△ 8		
<b>②資本的収支</b>											
収入計 (C)	計画	188	174	350	177	517	150	291	△ 55		
	実績	217	234	295	0	0	0	0	61		
企業債	計画	44	28	112	79	419	21	160	△ 7		
	実績	73	42	105					63		
長期借入金	計画	12	12	11	8	8	8	9	△ 9		
	実績	4	3	2					△ 1		
一般会計繰入金	計画	132	133	131	90	90	120	121	△ 1		
	実績	132	146	130	0	0	0	0	△ 16		
負担金	計画	132	133	131	90	90	120	121	△ 1		
	実績	132	146	130					△ 16		
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0					0		
その他	計画	0	1	96	0	0	1	1	△ 38	医師公舎売却が遅れたことによる固定資産売却代金減 (▲41百万円)	
	実績	8	43	58					15		
支出計 (D)	計画	321	308	440	266	606	271	411	△ 14		
	実績	350	374	426	0	0	0	0	52		
建設改良費	計画	57	41	178	87	427	29	169	△ 13		
	実績	86	96	165					69		
企業債償還金	計画	252	254	249	167	168	231	236	0		
	実績	252	264	249					△ 15		
その他	計画	12	13	13	12	11	11	6	△ 1		
	実績	12	14	12					△ 2		
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 133	△ 134	△ 90	△ 89	△ 89	△ 121	△ 120	△ 41		
	実績	△ 133	△ 140	△ 131	0	0	0	0	9		
<b>③単年度資金収支</b>											
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 88	△ 68	△ 180	△ 179	△ 112	△ 168	△ 109	55		
	実績	△ 389	△ 117	△ 125	0	0	0	0	△ 8		

中期指標の達成状況

(評価基準)  
 A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未達を更に読み替える。

白鳥病院

第3次←第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差		評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等	
											R3計画	R3前年度差							
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>																			
<b>①医療機能の充実</b>																			
1	救急車受入(搬入)患者数	人	計画	945	950	580	600	630	660	700	4		B						救急患者の積極的な受入れに努めた。
			実績	640	562	584						22							
2	高額手術件数(6,000点以上)	件	計画	1,070	1,100	710	725	745	770	800	△ 13		C						内科・整形で増加したものの、外科が減少したため前年度と同数となった。
			実績	833	697	697						0							
5	訪問看護患者数	人	計画	600	600	400	450	500	550	600	34		B						目標件数を設定し、積極的に実施した結果、件数が増加した。
			実績	667	385	434						49							
6	訪問診療患者数	人	計画	268	270	300	300	300	300	300	45		A						R2から自治医科大学出身の医師が配属され、積極的に訪問診療を実施した。
			実績	198	364	345						△ 19							
<b>②地域連携の充実</b>																			
7	患者紹介率	%	計画	22.8	23.0	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	10.5		A						新型コロナウイルス感染拡大の影響により、紹介以外の初診患者数が減少した。
			実績	29.1	45.4	41.5						△ 3.9							
9	患者逆紹介率	%	計画	16.4	17.3	26.5	27.5	28.5	29.5	30.5	△ 5.0		E						逆紹介患者数が減少した。
			実績	25.6	25.2	21.5						△ 3.7							
10	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画	240	245	200	200	200	200	200	△ 19		E						一度のみの紹介の医療機関数が減少した。(R2:120、R3:113)
			実績	209	186	181						△ 5							
<b>③医療の安全と質の向上</b>																			
13	インシデント報告件数	件	計画	520	550	440	460	490	520	550	△ 2		C						医療安全推進委員会において、積極的な報告を推進したことで、前年度より報告件数が増加した。
			実績	360	406	438						32							
14	クリニカルパス適用率	%	計画	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	△ 4.9		D						R1から常勤の消化器内科医が不在になったことなどにより、大腸EMR等のパスを適用する症状の患者数が減少した。
			実績	41.1	43.0	41.1						△ 1.9							
<b>④患者サービスの向上</b>																			
17	外来待ち時間の短縮 (予約開始期～診療開始)	分	計画	42	40	37	37	37	37	37	△ 6.9		A						ワクチン外来を実施するにあたり、内科の午後診療を予約・紹介患者のみとしたため、待ち時間が減少した。
			実績	40.9	37.4	30.1						△ 7.3							
<b>⑤地域医療への貢献</b>																			
18	公開講座等開催回数	回	計画	16	16	0	8	16	16	16	0		B						新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。
			実績	18	0	0						0							

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

白鳥病院

第3次←第4次 (太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R3計画差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等	
											R3前年度差							
2 医療人材の確保・育成																		
②医療スタッフの確保・育成																		
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	45	46	50	50	55	55	60	86	A						県立保健医療大学からの実習生受入を開始したため、受入人数が大幅に増加した。
			実績	86	36	136												
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	14	14	6	6	6	6	6	1	A						リハビリの実習生が増加した。
			実績	3	5	7												
3 感染症・災害等への対応力の強化																		
①感染症対策の強化																		
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-	A						外来トリアージを実施し、発熱等の新型コロナウイルス感染症疑い患者は、別室で感染対策を実施して診察を行うなど、感染症対策を強化している。
			実績	(新設)	確保	確保												
②大規模災害への対応力の強化																		
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	箇所	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	△ 1	E						新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等により、病棟等の業務量が増加し実施することができなかった。
			実績	(新設)	1	0												
29	防災訓練回数(法定分を除く)	回	計画	4	4	1	2	3	3	3	△ 1	C						新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等により、病棟等の業務量が増加し実施することができなかった。
			実績	2	0	0												
4 安定的な病院経営の確立																		
③収益の確保																		
32	稼働病床利用率	%	計画	71.0	72.3	68.6	70.3	72.0	74.0	75.5	△ 7.2	C						地域包括ケア病床の稼働率が目標を下回った。
			実績	61.9	56.6	61.4												
33	地域包括ケア病床稼働率	%	計画	(新設)	-	90.0	80.0	80.0	80.0	80.0	△ 16.4	C						R3.4より24床から37床に増床。地域の施設やケアマネージャーとの連携強化を図るなどの取組みにより、前年度を上回ったものの、計画値には届かなかった。
			実績	(新設)	62.7	73.6												
7	患者紹介率(再掲)	%	0	22.8	23.0	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	10.5	A						新型コロナウイルス感染拡大の影響により、紹介以外の初診患者数が減少した。
			計画	29.1	45.4	41.5												
9	患者逆紹介率(再掲)	%	0	16.4	17.3	26.5	27.5	28.5	29.5	30.5	△ 5.0	E						逆紹介患者数が減少した。
			計画	25.6	25.2	21.5												
34	入院単価	円	計画	43,250	43,500	40,841	42,722	41,958	41,207	40,716	3,484	A						急性期に比べ単価の低い地域包括ケア病床の患者が計画値より少なかったため、単価が上昇した。
			実績	42,018	43,004	44,325												
35	外来単価	円	計画	8,548	8,548	9,304	9,176	9,070	8,993	8,894	△ 660	D						単価の高い高額な抗がん剤を使用する外来化学療法の患者減により、外来単価が低下した。
			実績	8,331	8,922	8,644												
36	1日平均入院患者数	人	計画	107	109	102	104	107	110	112	△ 11	C						地域包括ケア病床の稼働率が目標を下回った。
			実績	93	84	91												
37	1日平均外来患者数	人	計画	469	471	299	307	313	319	326	1	B						ワクチン外来開始に伴い、午後診療の受け入れを一部制限したことで内科の患者数が減少したものの、新型コロナウイルスの感染が若年層にも広がったため、小児科の患者数が増加した。
			実績	358	301	299												

中期指標の達成状況

(評価基準)  
 A R7計画以上 D R1実績以上  
 B 対象年度計画以上 E R1実績未満  
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

白鳥病院

No.	項目	単位	区分	第3次←第4次 (太枠: 目標指標)							R3計画差 R3前年度差	評価 R3	評価 R4	評価 R5	評価 R6	評価 R7	計画差の要因、取組等
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7							
38	新入院患者数	人	計画	2,264	2,300	1,720	1,900	1,950	2,000	2,050	165	B					新型コロナウイルスの影響により減少していた内科の入院患者数が回復した。
			実績	1,899	1,819	1,885											
39	新外来患者数	人	計画	11,790	11,900	4,827	5,300	5,600	6,000	6,500	832	B					新型コロナウイルス感染症の第6波の影響などにより、内科等の新規患者数が大きく増加した。
			実績	7,654	4,691	5,659											
1	救急車受入(搬入)患者数(再掲)	人	計画	945	950	580	600	630	660	700	4	B					救急患者の積極的な受入れに努めた。
			実績	640	562	584											
41	平均在院日数	日	計画	18.0	18.0	21.6	21.0	21.0	21.0	21.0	△ 3.9	C					白鳥病院では地域包括ケア病床の患者数を増やすことを目標としているが、在院日数の長い地域包括ケア病床の稼働率が目標を下回った。
			実績	17.9	16.7	17.7											
④費用の適正化																	
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	77.0	80.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	5.9	A					積極的に後発医薬品の採用に努めた。
			実績	78.3	84.8	90.9											
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医薬収益比率]	%	計画	50.0	49.3	68.6	64.8	64.3	64.0	63.5	0.0	B					
			実績	59.0	72.8	68.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
44	人件費比率 [対医薬収益比率]	%	計画	54.9	54.4	73.7	69.8	67.7	68.9	66.8	0.3	C					医薬収益は減少となり、人件費率は計画値を満たさなかった。
			実績	63.6	78.6	74.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
46	経常収支比率	%	計画	97.3	98.1	92.5	93.5	95.3	94.3	95.9	3.4	A					経常費用は計画値を下回ったことによるもの。
			実績	86.9	96.0	95.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
47	医薬収支比率	%	計画	89.9	91.2	76.0	81.5	83.5	81.7	83.2	△ 0.4	C					医薬費用は計画値を下回ったものの、医薬収益がそれ以上に計画値を下回った。
			実績	77.3	71.0	75.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
48	材料費対医薬収益比率	%	計画	25.6	25.3	21.6	20.7	20.1	20.1	20.0	△ 0.6	B					医薬収益は計画値を満たさなかったものの、材料費がそれ以上に計画値を下回ったため。
			実績	22.3	23.0	21.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
49	うち 薬品費対医薬収益比率	%	計画	10.6	10.5	9.8	9.3	9.2	9.2	9.1	△ 1.1	A					医薬収益は計画値を満たさなかったものの、高額な薬の使用量の減少により薬品費が計画値を大きく下回ったため。
			実績	9.5	10.0	8.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
50	うち 診療材料費対医薬収益比率	%	計画	14.9	14.7	11.7	11.3	10.8	10.8	10.8	0.5	C					医薬収益が計画値を満たさなかったため
			実績	12.6	12.9	12.2	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						